

次世代メディアセミナー

The Future of Digital Contents

第三回

キミは、

エンゲルバート

を知っているか

提供

先端研究集団
OVAL LINK

デジタルハリウッド大学・大学院
DHGSアカデミー教育活動

自己紹介

柴村しのぶ

(a.k.a shino @freedomcat)

2004～ Wikiばな主催

2009～ Oval link会員

キミは、エンゲルバートを知っているか
企画担当

Wikiばな

Wikiばなの「ばな」は「恋バナ」のバナ
オフ会でもない勉強会でもない**IT系イベント**

**Wikiや、Wikiをめぐる何かを、
ゆるく、熱く語り合う場**

ネタあり、ガチあり、
銅鑼鳴ります

博士（銅鑼） →



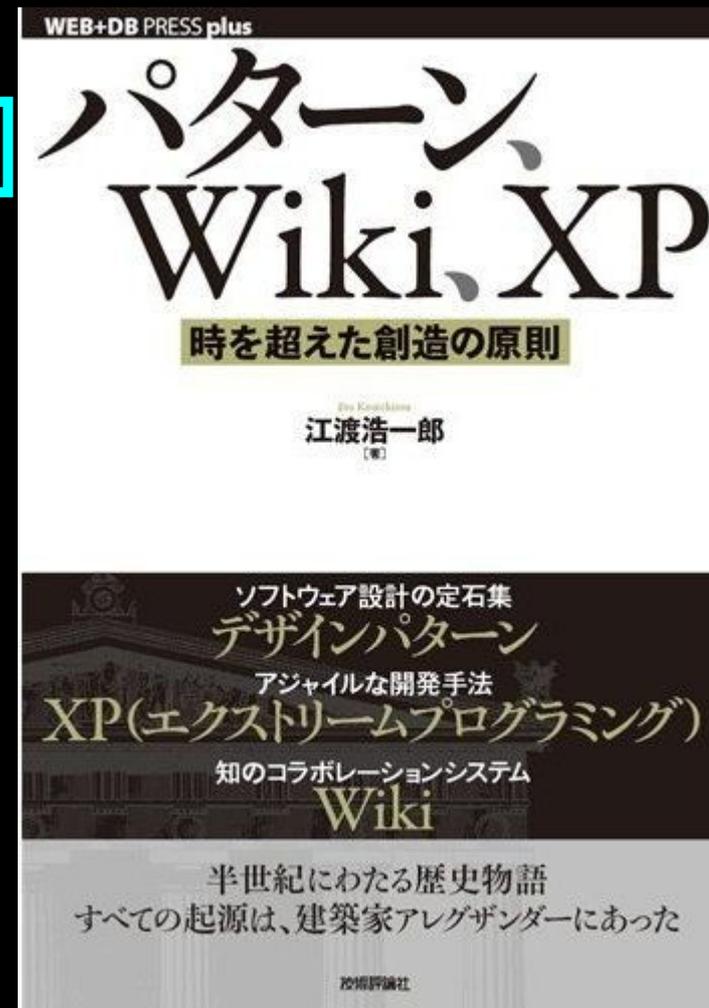
『パターン、Wiki、XP』

2009/08/08

第七回Wikiばな
～Wikiの起源へ～

2009/09/29

oval link公開セミナー
オンライン・コミュニティの
パターンを探る
～ 時を超えた共創の原則 ～



『パターン、Wiki、XP』

Wikiの起源をめぐる
コンピュータ文化史的な本

1960年代 建築家
クリストファー・アレグザンダー

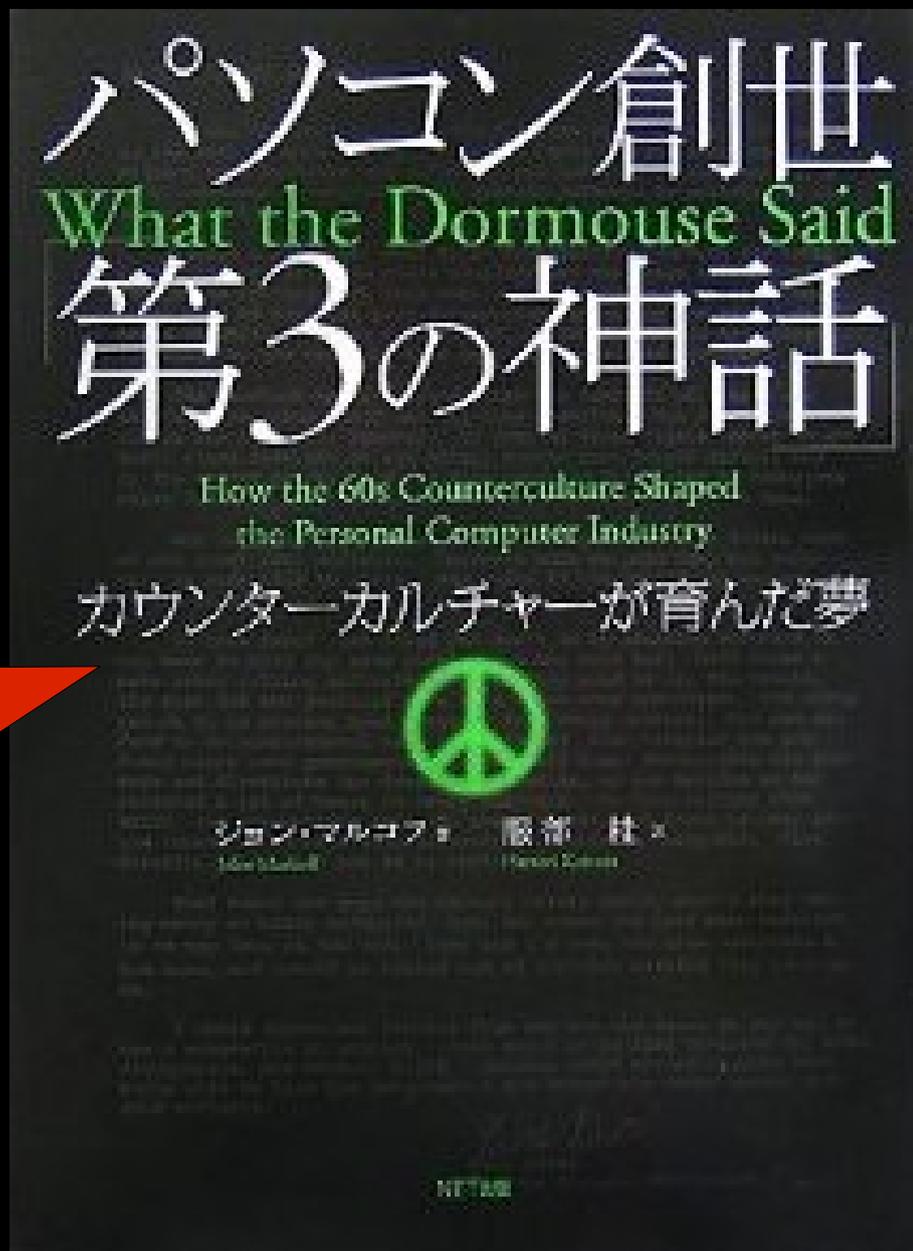
ユーザ主体の建築
無名の質
パターンランゲージ

ここには
もっと
何か
あるはずだ

パソコン創世 「第3の神話」

John Markoff 著
服部桂 翻訳

カウンター
カルチャー
発見!



エンゲルバートとアレグザンダー

時代性：1960-70年代

地域性：アメリカ西海岸

思想：人間主体の
コンピュータ or 建築



共通点

パソコン創世「第3の神話」

1960-70年代

カウンターカルチャー

パソコン・ウェブ誕生前夜

エンゲルバート重要

パソコン創世 「第3の神話」

「第3」とは何か？

それは、人間とコンピュータの関係

第1 計算する機械

第2 人間機能の代替となる機械

ex.人工知能、ロボット、
中央集権的ホストコンピュータ

第3 人間の知性を補強増幅 (オーグメント) する機械

=エンゲルバートの思想・理念

人間知性の拡大

A Conceptual Framework For The Augmentation Of Man's Intellect

(1962 D.C.Engelbart)

邦訳『ヒトの知能を補強増大させるための
概念フレームワーク』

『組織とグループウェア』 (1992)

『思想としてのパソコン』 (1997)

The Augmentaiton

人間知性を拡大せよ

**「ヒトの知力を補強増大させる」とは、
複雑な問題状況にアプローチし、
自分の必要に応じた理解をし、
問題の解答を導くという、
ヒトの能力を増すことを意味している。**

『ヒトの知能を補強増大させるための概念フレームワーク』
“A Conceptual Framework For The Augmentaiton Of Man's Intellect”

1962 D.C.Engelbert

エンゲルバートの構想

コンピュータを使った人々の集団が、
広い範囲の人間に関わる問題を
より効果的に対処していける、
技術的かつ組織論的な処方箋

p.79 『パソコン創世「第3の神話」』
ジョン・マルコフ

The Augmentationの不運

時代の無理解

エンゲルバートの発明

マウス

アウトラインプロセッサ

NLS(on-LineSystem)

=マウス、アウトラインプロセッサ、ハイパーテキストリンクなどを融合したシステム

→1968年「伝説のデモ」

(全てのデモの母)

The Augmentaion

エンゲルバートのデモ

<http://sloan.stanford.edu/MouseSite/1968Demo.html>

エンゲルバートの

The Augmentation

を思い出せ